

連休中に夜空を見上げてみよう ☆三

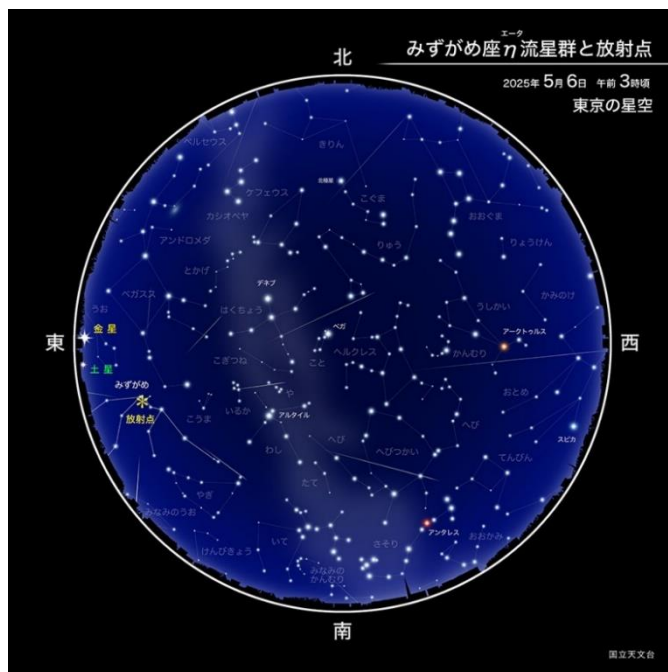
4・5月の連休中に、「みずがめ座流星群」がやってきます！

校正

「流星（流れ星）」とは？ 流れ星は、宇宙に散らばる塵（スターダスト、1mm～数センチ）が、地球の引力で落ちて来て、大気との摩擦で高温になり、光り輝き、そして燃え尽きる現象です。

「流星群」とは？ 宇宙空間には、所々に、この塵がたくさんある場所があり、地球が太陽の周りを公転しているときに、1年に1回、その場所を通過する時に、たくさんの流れ星が生まれます。これを流星群と呼ぶそうです。その場所が、夜空のどこかにあるかで、「～座流星群」と名前が付けられていて、その場所（輻射点）から、飛び出るように流れます。

4・5月の連休中に、毎年、地球がちょうど、その場所を通過（4/19～5/28頃）するので、流れ星が楽しめます。今回は、水瓶座に輻射点があるので、「みずがめ座流星群」と呼ばれています。



参考：国立天文台HP

☆見頃は、ちょっと早起きして、午前3時頃！

今年は、5/6(火)が極大日（一番多く出現する日）で、6日・7日の午前3時前後が見ごろですが、この流星群は、出現期間が長いので、連休中ならどの日でもほぼ同じくらいです。

空が暗い場所で、1時間に5～10個ほどの出現の予想です。東の空だけでなく、全天で流れますので、暗い方角を観測する方が、見つけやすいです。朝方はまだ冷えるので温かい格好で観測しましょう。

☆流星群は、彗星と関係があると考えられています。

大きな流星群は10個ほど知られていますが、宇宙に塵を蒔いた原因の一つが、彗星だと考えられています。みずがめ座流星群の源は、有名なハレー彗星が、母彗星（流星群の源になる彗星）とのことです。

■流星群と彗星について、国立天文台HPにアクセスしてみましょう。

【関連ホームページ】

①「2025年5月の星空情報」：国立天文台HP

※5月の天文現象を動画で紹介

<https://www.nao.ac.jp/news/blog/2025/20250425-astro.html>

②「みずがめ座η（エータ）流星群が極大」：国立天文台HP

※2025年の情報を紹介

<https://www.nao.ac.jp/astro/sky/2025/05-topics01.html>

③「流星群とは」：国立天文台HP

※動画で、流星群の成り立ちを解説

<https://www.nao.ac.jp/astro/basic/meteor-shower.html>

④「すばる天文台ライブカメラ」：国立天文台HP

※スバル天文台（ハワイ）に設置されているライブカメラの映像

<https://www.youtube.com/watch?v=6g4Fh8K-MhY>

①



②



③



④

